

東京都社会保険労務士会江戸川支部

支部役員会 議事録

日 時：平成21年11月27日（水）午後5時00分

場 所：総合文化センター 和室

司 会 総務部 村上さゆり

出席数18名（顧問1名）

出席役員数17名（全役員数31名）

司会が開会を宣し、支部長が挨拶を行なった。

1. 支部長挨拶 支部長 西村義明

規約により支部長が議長となり、出席確認を行ない本会議の成立を確認し、直ちに議事に入った。議長は議事録署名人の選出を諮ったところ議長一任の声があり、花島一機会員および大園要会員を指名して、満場一致をもって承認し、議案の審議に入った。

2. 議案

(1) 平成21年度後半の活動予定について

日程および内容について支部長からの詳細な説明に基づいて、今後の活動予定を確認した。特に賀詞交歓会について、東京会会長は各支部の新年会には出席しない意向のようであるが、支部として招待状を出すかどうかについて検討し、出すことで一致、承認された。

また、統括支部長もご招待することと決定、承認された。

さらに、交歓会の次第について、招待する政治家の人数が増えたため、東京会の次第にならって、乾杯後に来賓挨拶を頂戴することについて、審議のうえ承認された。また、料理については質を上げたい旨の意見が出され、検討の結果承認され、詳細は厚生部に託された。

(2) 支部ホームページについて

ホームページ委員会での決定を受けて、支部ホームページの作成にあたっていただいた山本昌之会員へ20万円（税込）の費用支出が報告、承認された。

なお、会員にはすでに会員ページ用のID・パスワードが送付されたこと、個人のHPを持っている会員にリンクをおすすめしていくこともあわせて報告された。

(3) 特定社会保険労務士委員会設置について

特定社会保険労務士委員会を設置することについて支部長より提案説明があり、承認された。

また、第1回委員会を12月10日に開催することが報告された。委員会は12月10日に出席した会員で発足し、汗を流した人が報われるシステムにしていきたい旨、支部長より構想が述べられた。

(4) 支部会員への連絡方法、メーリングリスト等について

支部ファクシミリの保守契約が切れているため、今後の連絡方法について、支部長より電子メールの活用について提案がなされ、討議した。方法がより複雑化するのではとの心配論もあったが、試しにメールでの連絡をしばらくやってみようという結論となり、山本昌之会員が当面の管理を快く申し出て下さった。

(5) 来年度の予算案作成について

総務部及び会計より、時期をみて予算案の作成を行うので協力してほしいとの要請があった。

3. その他報告事項

(1) 平成22年1月7日に年初の行政あいさつ回りを予定していること、および、亡くなられた小澤力三先生について、諸般の事情で江戸川では葬儀が行われなかったが、支部役員、本部理事として永年支部に貢献された先生のご冥福を祈るため、新潟のご実家へ支部長が墓参に行かれたことが報告された。

(2) FMえどがわより、広告放送の打診があり、今後の諸活動に有益と判断されるので、費用等の交渉にあたっていただくことが支部長に一任された。

議長は、以上をもって本日の議事全部が終了した旨を述べ、午後6時に散会した。
後日の記録とするため、この議事録を作成し、議事録署名人が署名押印する。

平成21年11月27日

東京都社会保険労務士会江戸川支部
支部役員会議事録

議事録署名人 花島 一機 (花島)

同 大園 要 (大園)